



沖縄高専だより

Okinawa National College of Technology



(インターンシップ報告会、機械システム工学科の報告会風景)

目次

1 学年担任主任あいさつ

1 学年担任主任 永澤 健	2
2 学年担任主任 青木 久美	3
3 学年担任主任 平山 けい	3
4 学年担任主任 眞喜志 隆	4

2 インターンシップ実施報告

インターンシップ概略・協力企業	5
インターンシップ体験記	6～9
インターンシップ先企業による学生評価	10

3 課外活動成績報告

第42回全国高等専門学校体育大会の結果	11
平成19年度九州沖縄地区高専体育大会結果	12
平成19年度県高校総体結果	13
同好会による活動成績報告	14
※ 高専プログラミングコンテスト報告	
※ 高専ロボットコンテスト報告	
情報処理の国家試験に30名が合格	15

4 平成20年度(前期)行事予定表

国立 沖縄工業高等専門学校

〒905-2192 沖縄県名護市辺野古 905 番地
 TEL : 0980-55-4003 (代表)
 FAX : 0980-55-4012
 HP : <http://www.okinawa-ct.ac.jp/>

1 学年の学生の様子

第1学年は高専生活を過ごすための基礎になります。本校では1学年と2学年を混合学級でクラス編成をしています。混合学級では4学科の学生が同じ学級に入り、主に一般科目の授業やホームルーム活動、高専祭などの学校行事に参加します。他学科の友人たちと同じ学級で過ごした日々が、学生諸君の将来の財産になることを願っております。1学年の各学級の様子を担当からご紹介させていただきます。



1 学年担任主任
永澤 健

1 年 1 組 (担任 永澤 健)

1 年 1 組は「団結力のある明るく楽しいクラス」を目標にしています。クラスは明るく楽しい雰囲気、クラス目標が実現できていると思います。高専祭では演劇に取組みました。高専祭は限られた準備期間の中で、クラスみんなが協力して立派な劇を上演することができました。高専祭を通してクラスの団結力が高まりました。学習面においてもクラスの中で教え合い、助け合いながらがんばっています。

1 年 3 組 (担任 大石敏広)

1 年 3 組はとにかく明るいクラスで、クラス運営などを皆でワイワイガヤガヤ楽しそうにやっています。高専祭での3組の出し物は迷路でした。高専祭当日の朝も準備を続けていたほど、教室全体を迷路に作り上げていく作業は想像以上に大変でしたが、交代で食事に行くなどして皆が団結して高専祭を成功させようと努力していました。ただ、元気すぎて全体の意見がまとまりにくいこともありますので、全体をまとめていく力を各自がさらに向上させてくれることを願っています。

1 年 2 組 (担任 高嶺 司)

1 年 2 組では「自立した学生への進化」をテーマに、個々の学生が日々の学習、課外活動、学校行事等に取り組んできました。入学当初は担任や副担任から言われたことを、言われた通りにしかできない学生も見受けられました。しかし、時間の経過とともに、多くの学生が物事を自主的に判断し行動できるようになっています。和気あいあいとしたクラスです。

1 年 4 組 (担任 滝 雅士)

1 年 4 組の学生諸君は自主性に優れ、一人ひとりが「個」をととても大切にしていると感じます。クラス会議などを見ているとそれがよく分かります。また、特に女子の牽引力に目を見張るものがあり、男子の4分の1の人数しかいない彼女たちが、男子諸君をぐいぐい引っ張っているシーンをよく目にします。学習面では男女とも少し数学が苦手なようで心配です。



2 学年の学生の様子

2 学年担任主任 青木 久美

本年度の2年生には、彼らが1年生のときから学級担任として関わってきました。1年生の間は学校や寮生活に慣れるのが精一杯だったのでしょう。幼さやぎごちなさが目立ち、自分さえよければいいという無責任な態度さえ目についた彼らでしたが、2年生になって精神的な余裕が生ずるとともに、その態度にも変化の兆しが現れてきました。特に後期に入ってから、学生生活をより実りのあるものにしようと、学校行事などにも主体的に参加し、責任感を持って行動する姿を目にするようになりました。なかには頑張りすぎて体調を崩す学生もいましたが、お互いに助け合いながら友情を深めていく様子を見るにつけ、この年代の学生たちが、短期間の間にいかに大きな成長を遂げることができるか、思い知らされざるをえませんでした。

大きな成長への可能性を秘めた学生たちが、その力を十二分に発揮できるように環境を整えてやること、そして、彼らの夢の実現が、彼ら自身の幸福につながるだけでなく、社会にとってもまた真の利益となるような方向に学生たちを導いてやること、これらは、学校と社会とが丸となって取り組まなければならない課題であり、使命であります。どうか今後とも、惜しみないご協力をよろしくお願い申し上げます。

3 学年の学生の様子



3 学年担任主任 平山 けい

沖縄高専では、3年生から専門学科のクラスになります。担任・副担任も専門学科の教員が担当し、専門科目数も大幅に増えてクラスの雰囲気にも学科の特色が出ています。卒業までの3年間同じ専門学科のクラスで過ごすわけですから、各々の目標に向かってどれだけお互いを高めあい磨きあっていくことが出来るかが大切な鍵となってきます。3年生からは寮を出る学生も増えてきており、健康管理を含めて自己責任において行動することが強く求められます。また、学生会や寮生会の役員を学業と両立させて、沖縄高専の学生環境を良くしていきたいと身を粉にして働く学生が多いの3年生のこの時期です。今年度の体育祭、高専祭においては3年生の献身的な活躍が多々見られました。

さて、高専の3年生は、高校生とは異なり、大学受験や就職活動等から離れて、自分の専門分野を深く学ぶために学業に専念できる良い時期ですが、一方では、高専卒業後のことは意識せずに、余りにもものんびりし過ぎる学生も見受けられ、中だるみの時期ともいえます。しかしながら、1月からは4年の夏季休業中に行なわれるインターンシップ等の準備も始まり、将来の進路を視野において目標に向かって自ら行動していくことが求められる時期でもあります。将来の方向性を今の時期に深く考え、卒業後だけでなく10年後20年後を意識して自分の道を切り開く努力が必要となってきます。

学生が道を切り開いていくためには、皆様の温かい援助とご協力が必要不可欠です。今後も変わらぬご支援をいただけますようどうぞよろしくお願い申し上げます。



4 年学生のこの一年

本年度の4年次学年主任を担当しております、機械システム工学科・眞喜志隆です。4年次学生のこの一年の様子について紹介させていただきます。4年前に入学した175名のうち今年度4年次に在籍している学生は157名です。現在92名の学生が自宅やアパートから通学しています。特に、アパートで暮らしている学生の、日々の生活や学習を自律して行うことが、今後の学生生活で重要となっております。



4 学年担任主任
眞喜志 隆

また、夏休みを中心に、インターンシップが行われました。県内外から約150社の受入れ先企業・団体があり、54名が県外・103名が県内でインターンシップを行いました。受入れ先での学生の評価は高く、予想以上によくやっていたとの感想を多数いただきました。また、もう少し積極性がほしいとの意見もあり、このようなところが今後の課題と思われます。

学内でのイベントでは、11月に高専祭を行いました。環境やエコをテーマに展示・発表等に取り組みました。学生主体の実行委員会を中心として、企画立案・準備から後片付け・反省まで自主的に取り組んでおり、各学生の4年間の成長が感じられるものでした。

12月には、進路のための三者面談を行い、進路選択の方向性とこの時期の進路選択の重要性を担当と話し合いました。

3月には、研修旅行で東京とその近郊の企業見学・施設に行きます。各学科で見学先は異なりますが、就職した後では簡単に見学できないような企業の見学を行います。

簡単にこの一年を振り返りましたが、学生自身の悔いの残らない進路選択のために、取り組んでいきます。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

インターンシップ報告会の様子



情報通信システム



メディア情報



生物資源

2

インターンシップ 実施報告

～ インターンシップ概略・協力企業 ～



沖縄高専では4年次に、全学科で「インターンシップ（3単位）」を必修科目に設定し、2週間以上の企業研修を実施することになっています。今年度初めて、沖縄県内外 89 社のご協力を得て 157 件のインターンシップを実施し、インターンシップ先企業様から、学生の評価をいただきました。5段階評価で、学生の総合評価の平均値が 4.37 という結果でした。自由記述によるご意見も伺いました。良い点を伸ばし、悪い点を改善するよう努めます。

インターンシップにご協力いただいた企業等の皆様ありがとうございました。

表 インターンシップ受け入れ企業等（順不同）

機械システム工学科	情報通信システム工学科	メディア情報工学科	生物資源工学科
沖縄プラント工業（株）	（有）ソフトファクトリー	（株）ジーエヌエー	沖縄県工業技術センター
沖縄コンピュータ販売（株）	（株）エスアールデザイン	（株）トーセ沖縄	沖縄ハム総合食品（株）
比嘉工業（株）	沖縄グローバルシステムズ（株）	（株）リウコム	病害虫防除技術センター
（株）沖縄ヤマダ電機	沖縄日立	（株）琉球新報社	（株）Aqua Culture
沖縄総合事務局開発建設部	ネットワークシステムズ（株）	（株）ラジオ沖縄	Okinawa
（株）お菓子のボルシェ	（株）フロンティア沖縄	（株）お菓子のボルシェ	琉球大学医学部
（有）錦屋旗店	（株）ハーベル	（株）インデックス沖縄	（有）生物資源研究所
沖縄県栽培漁業センター	（株）アイブリッジソリューション	（株）トーセ沖縄	金秀バイオ（株）
（株）ぐしけん	NECソフト沖縄（株）	（株）ハーベル	（株）レキサス
金秀アルミ工業（株）	（株）ティーエスネット	（株）エム アイ シー 沖縄工房	オリオンビール（株）
琉球セメント（株）	（株）沖縄農協電算センター	グローバル企画印刷（株）	糸満観光農園（株）ワイン館
拓南本社（株）	（株）お菓子のボルシェ	NHK沖縄放送局	（株）ティーエスネット
南西石油（株）	（株）NTT ネオメイト沖縄	（株）国建システム	（株）赤マルソウ
オリオンビール（株）	（株）琉球ネットワークサービス	（独）海洋研究開発機構 GODAC	バイオ21（株）
大和コンクリート工業（株）	サイバネットシステム（株）【東京】	（株）テクノクラフト	（独）沖縄科学技術研究基盤整備機構
沖縄電力（株）	品川プリンスホテル【東京】	（株）エスアールデザイン	（株）トロピカルテクノセンター
沖縄県工業技術センター	ムラテックC. C. S（株）【愛知】	（株）ビックニウス	沖縄コンピューター販売（株）
新日本製鐵（株）大分製鐵所【大分】	飛鳥電気（株）【府中】	（有）ミヤデン	（独）国立健康・栄養研究所【東京】
ムラテックC. C. S（株）【愛知】	（株）東海精機【三重】	サイバネットシステム（株）【東京】	曙ブレーキ（株）【埼玉】
（株）東海精機【三重】	（株）東芝【神奈川】	（株）ブロードリーフ【福岡】	帝人（株）岩国事業所【山口】
三洋化成工業（株）【愛知】	新日本製鐵（株）	三洋化成工業（株）【愛知】	アイン食品（株）【大阪】
（株）タマディック【愛知】	大分製鐵所【大分】	（株）GEN【福岡】	日本原子力発電（株）【茨城】
日本モレックス（株）【鹿児島】	（株）メテックフィルダース【神戸】	東京エレクトロンデバイス（株）【神奈川】	キュービー（株）五霞工場【茨城】
三菱重工業（株）	（株）日立AD【神奈川】	（株）CRCシステムズ【神奈川】	サントリー（株）【大阪】
広島製作所【広島】	ファイブフォックス【東京】	セイコーエプソン（株）【長野】	旭化成（株）【東京】
（株）メテックフィルダース【神戸】	日新アカデミー日本語学校【東京】	（株）日立AD【神奈川】	三洋化成工業（株）【愛知】
沖縄キャリアセンター経由【東京】	NTTコム科学基礎研【神奈川】	（株）ベイビー・プラネット【東京】	（株）シニアコミュニケーション【東京】
帝人（株）岩国事業所【山口】	（株）GEN【福岡】		名古屋大学大学院【愛知】
新潟原動機（株）【群馬】			東京工業大学大学院【神奈川】
（株）前川製作所【茨城】			
日本ガイシ（株）【愛知】			

※ は県内企業等。 は県外企業等。

インターンシップ 実施報告

～ インターンシップ 体験記 ～

メディア情報工学科

4年 比嘉 建太

よく、企業が求める学生像の例として「やる気がある」「コミュニケーション力がある」などが挙げられるが、今回のインターンシップを通してそれを実感することができた。

ソフトウェア開発を行うためには、顧客が何を望んでいるのか、どのような付加価値を求めているのかといった情報を顧客自身から引き出さなければならない。そのときにコミュニケーション力が問われる。

インターンシップ初日にビジネスコミュニケーションの学習を行ったのは、そのような背景があるからだと思った。また、職場は学校とは違う。もちろん分からないことを聞くのは大切だが、第一に自分で調べることから始めて解決できるよう努力する力が問われていた。

インターンシップに臨む前は、企業に対する漠然としたイメージしかなく、どう動いていけばよいのか全く分からなかった。しかしインターンシップを体験させていただいた中で、2週間という短い期間ではあったが「学生と社会人は違う」ということを肌で感じる事ができた。それを知っているか知らないかでは大きな差がでると確信する。

機械システム工学科

4年 当山 智世

私は8月19日から30日まで、株式会社メイテックフィルダーズの校外実習セミナーに参加しました。県外での長期間滞在に不安も大きかったのですが、メイテックフィルダーズの方々に助けられてなんとか乗り切った12日間でした。

セミナーという名前の通り、業務内容はビジネスマナーやCADに関する技術研修が主でした。具体的には、5～6人のグループを組んで討議や発表をしたり、課題を分担して行なったりなどです。私は学校での経験を活かし、グループ内の意見をまとめたり、質疑応答の担当になったりと、自分の得意分野でグループへ貢献することに努めました。しかし、細かいミスなど、グループの足を引っ張ってしまうことも多々ありました。

この10日間で私が感じたのは、会社の厳しさと、コミュニケーションの大切さです。これらを学べたことは、これから社会人となる私にとってかけがえのない経験となりました。今後はこの経験を活かし、後輩に胸をはって会えるような素敵な先輩になれるよう、頑張りたいと思います。





情報通信システム工学科

4年 外間 大地

インターンシップは、絶対に県外の企業に行ってみたいという気持ちと、沖縄にはないできるだけ大きな企業でやってみたいということから、ムラテック C. C. S という企業を選びました。

ムラテック C. C. S は、物流機器や工作機械などの据付工事やアフターサービスなどを行うフィールドエンジニアという仕事を行っている会社です。当時、このフィールドエンジニアという仕事に興味のあった僕には、とても良いインターンシップ先となりました。

インターンシップの内容としては、工作機械や物流機器を扱う上で最も基本となる、手仕上げ加工、シーケンス制御、無人車・スタックークレーンの操作など、内容の濃い実習を行うことができました。

このインターンシップでは、コミュニケーション能力、KY や安全対策、幅広い分野の知識や技術などを身につけることの重要性を感じることが出来ました。

今回のインターンシップで経験したことを、将来就職したときに活かしていきたいと思います。



生物資源工学科

4年 根路銘 葉月

私は県内の化粧品会社である「バイオ 21」でインターンシップを行うことになりました。

私がこの会社を選んだのは、防腐剤や香料無添加の「Churara」という基礎化粧品を研究開発しており、また月桃の精油や蒸留水を利用しているという点に興味を持ったからです。

同じ研修生として参加していた琉球大学 3 年次の学生の方に、進路や大学についてもお話を伺うことができ、沖縄高専に先輩のいない私にとって良い経験となりました。

インターンシップでは、主に事務作業と研究のお手伝いをさせていただきました。丁度最終日がバイオ 21 の本社移転日でもあったため、商品を置いている全国各地のお店に、移転をお知らせする文書を送付したり、ポスターを作成したりと、非常に貴重な体験をすることができました。また研究のお手伝いでは、研究に関係する資料を集め、ファイルにまとめて、下調べを行いました。

このインターンシップでは、事務作業の大変さを学んだとともに、その事務作業を行う人々がいるお陰で研究が出来るということを知りました。また、研究は実際に物を触って実験するだけでなく、その研究に関する過去の論文や特許を隈なく調べ、自分の研究の方向性などを明確化する必要があることを実感しました。来年度から卒業研究が始まりますが、この下調べの段階も手を抜かずに進めていきたいと思います。

インターンシップを終えて、研究をするまでの下準備の方法や、研究以外の部分でどのように会社が成り立っているのかを学ぶことが出来ました。受け入れてくださったバイオ 21 の方々、この機会を与えてくださった先生方に本当に感謝いたします。

インターンシップ 実施報告

～ インターンシップ 体験記 ～

メディア情報工学科

4年 比嘉 千春

私のインターンシップ先は神奈川県にある東京エレクトロンデバイス株式会社でした。それまで1人で県外に行ったことがなかったので初めは不安な気持ちでいっぱいでした。しかし実際に行ってみると担当者の方々はとても優しく2週間がとても短く感じられました。

インターンシップをとおして得た1番大きな収穫は、就職先として考える職種が増えたことです。それまで、卒業後はプログラマーやSEなど専門の授業で学んだことが活かせる開発系の職につきたいと考えていましたが、お客様と真剣な顔で話しをする社員の方を見たときに直接人と関わりあえる「営業職」もおもしろそうだなと思いました。

この経験をこれからの就職活動に活かして専攻している分野だけではなく様々な企業に視野を広げ、私にあった仕事をみつきたいです。



写真：インターンシップ終了後の座談会の様子



機械システム工学科

4年 阿野 優太

私は、沖縄プラント工業株式会社という会社へいきました。ここを志望した理由として、前々から火力発電所の設備や機器、電気ができるまでの工程、補修業務について興味があり、また敷地が広く、大きな機械のある作業現場で働きたいという思いがありました。

そして初日の朝を迎えた時、バイト経験のない私にとって、緊張と興奮で頭がいっぱいでした。そんな緊張気味の私を、会社の人たちは暖かく受け入れて下さり、設備や機器に関して理解できるまで親切に教えていただきました。また、用具の使用方法や段取りの呑み込みが早く、新入社員でもわからない高度な説明に対して、それに対応できる高専生は凄いと褒められました。その時は、この学校で勉強したことが仕事に活かされていることを実感し、仕事をすることの楽しさを体感しました。しかし、現場では室温40℃以上で作業をし、注意しなければ大惨事になる危険な作業もあることを知り、働くことの厳しさも実感しました。

あっという間に2週間が過ぎ、単純な作業しかできませんでしたが、この体験で、仕事は与えられるものではなく自ら進んで行うこと、朝のあいさつに始まりあいさつで終わること、そして、仕事に情熱をもち愛することなど仕事における大切なことを学びました。このことを胸に刻んで、今後の就職活動に活かしていきたいと思います。



生物資源工学科 4年 眞喜志 一

わたしは今回のインターンシップで埼玉の自動車のブレーキ等を製造している曙ブレーキ工業株式会社にお世話になりました。

私は生物資源工学科の学生ですが、生物以外の他の分野がどのようなことを行っているのか興味があり、将来の自分の可能性を広げるために、あえて違う分野を選択しました。

2週間のインターンシップは終始楽しく、有意義に過ごすことができました。

インターンシップを通して感じたことは、従業員のブレーキに対する熱い想いでした。従業員の方々はいつもアットホームなおおらかな人たちでしたが、いざ仕事に入ると人が変わったように作業に取りかかっていました。最高のブレーキを作ろうとする、社員全員が協力する姿勢をインターンシップ中に見ることができ、大変良かったと思います。

今回のインターンシップでチームワークと作業中の集中力の重要さがよく分かりました。この2点は今後、実験や講義中に必要になってくることだと思います。ぜひインターンシップの体験を活かし養っていきたいです。



情報通信システム工学科 4年 内間 友貴

今回のインターンシップでは、職場の雰囲気や学生と社会人の相違点、学校で学んできたことがどのように反映されているかなどを知り、他のインターンシップ生との交流・情報交換を図ることを目的としていました。

職場での雰囲気は思いのほか柔らかく、また、実習内容はこれまで学校で学んできたことが多く反映されており、学生でいる内に出来るだけ基礎を固めておく必要性を感じました。

初日と最終日には、インターンシップ生全体が集まっての懇親会などがあり多くの方と交流を図れました。大学・院での研究内容を教えていただいたり、今後の進路の相談など聞いていただいたりして、先輩のいない私にとって貴重な時間を過ごせました。

最初から最後まで、初めての体験ばかりで戸惑ってばかりの毎日でしたが、終わってみると、非常に良い経験が出来たと感じました。この体験を通して、今やるべきことが何か大分見えてきたので、今後の学校生活あるいは社会生活に活かしていけたらと思います。



写真：インターンシップ終了後の座談会の様子



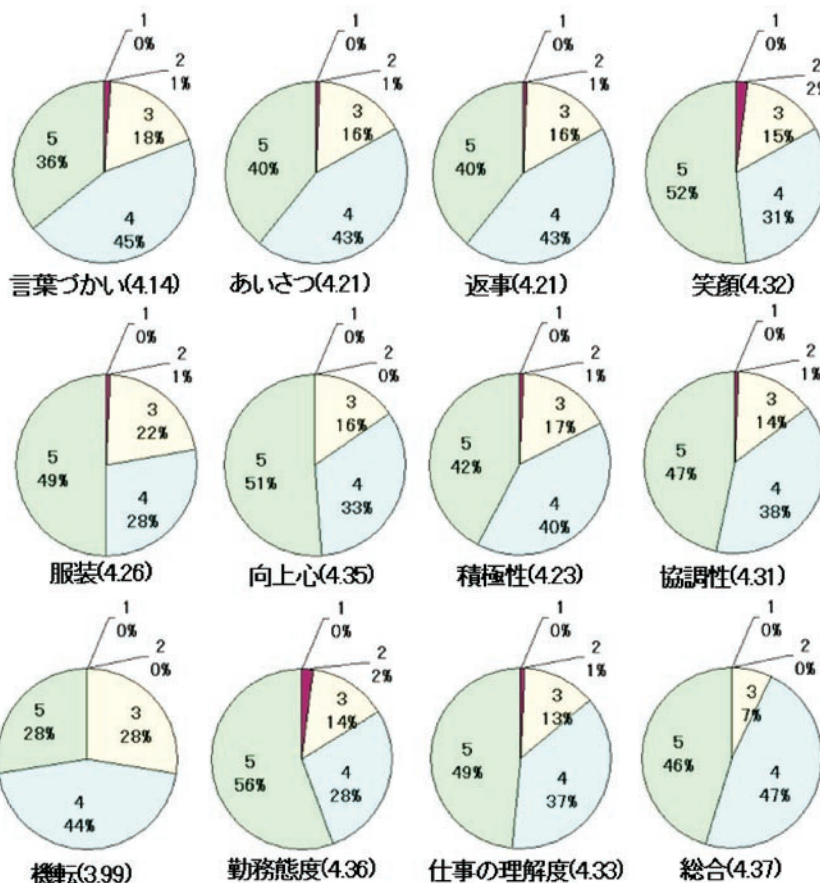
※ インターンシップ受け入れ先企業から学生の評価をいただきました。

(回答数 134, 2007/11/05)

1

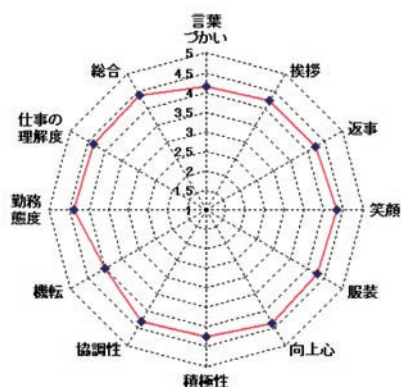
項目別評価

5 : 大変良い 4 : 良い 3 : 普通 2 : やや劣る 1 : 劣る



2

各評価項目の平均点のレーダーチャート

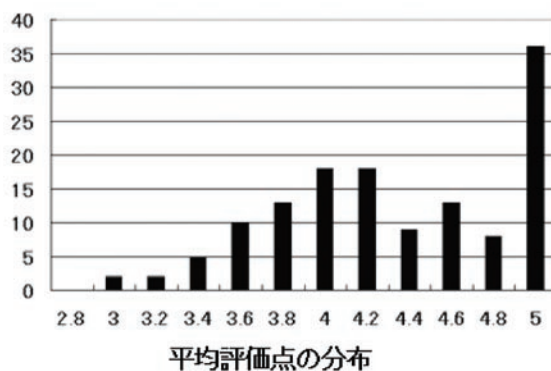


3

全平均評価点の分布

12項目評価点の平均点の分布を示す。

0.2点刻み毎の分布を示す。5とは4.8～5.0である。





今年度も部・同好会による課外活動やプログラミングコンテスト、ロボットコンテストで学生は活躍しました。これらの活躍は、後援会の大きな支えによって実現しています。皆様の温かいご支援を心より感謝いたしております。以下、成績結果を示します。

第 42 回全国高等専門学校体育大会の結果

第 42 回全国高等専門学校体育大会が四国地区で開催され、九州沖縄地区代表として本校のバスケットボール部（女子）及びテニス部（女子）が出場しました。

女子テニス	シングルス	2 回戦敗退 1 回戦：沖縄（重）8-0 高松、2 回戦：沖縄（重）6-6 福島（途中体調不良により棄権）
	ダブルス	2 回戦敗退 1 回戦：沖縄（與那覇、宮城）8-2 高松、2 回戦：沖縄（與那覇、宮城）0-8 石川
女子バスケットボール		1 回戦敗退 沖縄 61-67 神戸市立



写真：第 42 回全国高等専門学校体育大会テニス試合様子

九州沖縄地区高専体育大会及び高校総体の他、5 月に行なわれた男子バスケットボール部北部地区 1 年生大会において優勝や、高体連北部支部総合体育大会バドミントン競技において、男子三冠（団体、シングルス、ダブルス）などの成績を挙げています。

平成 19 年度九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会結果

南九州 3 県で開催された「平成 19 年度九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会」の成績は以下のとおりです。女子バスケットは優勝、女子テニス個人戦で、重 マリ子さんが優勝しました。

バスケットボール(男子)	予選リーグ	沖縄57-69佐世保、沖縄73-78有明
バスケットボール(女子)	予選リーグ	沖縄97-28都城、沖縄97-46北九州
	決勝トーナメント	沖縄76-53八代、沖縄73-41有明
ハンドボール		1回戦沖縄26-15久留米、2回戦：沖縄13-31八代
テニス(男子)	団体戦	沖縄1-2熊本電波
	ダブルス	新川・前蔵 5-6都城、 仲宗根・山城(信) 4-6久留米 仲宗根・山城(信) 4-6鹿児島、 山城(研)・棚原シード 0-6北九州、金城・名寿 6-1熊本電波、 金城・名寿 2-6鹿児島
	シングルス	屋比久 6-3大分、屋比久 4-6久留米、仲宗根 6-2八代 仲宗根 6-2都城、仲宗根 0-6鹿児島、仲村渠2-6北九州、山城(信) 1-6鹿児島
テニス(女子)	団体戦	沖縄2-1大分、沖縄2-1有明、沖縄2-1八代
	ダブルス団体戦	沖縄1-2佐世保、重・新垣 6-2八代、 重・新垣 6-2有明、重・新垣 5-6大分、與那覇・宮城 6-5大分 與那覇・宮城 6-2都城、與那覇・宮城 6-1熊本電波 與那覇・宮城 6-2佐世保、與那覇・宮城 6-2大分
	シングルス	新垣 6-1都城、新垣 4-6佐世保、重 6-0熊本電波 重 6-2八代、重 6-0都城、重 6-2久留米
バドミントン(男子)	ダブルス	屋良・金城 2-1大分、屋良・金城 0-2鹿児島、久保田・仲村渠 0-2都城 森岡・天久 2-1鹿児島、森岡・天久 2-1熊本電波、森岡・天久 0-2有明
	シングルス	森岡シード 1-2有明、當眞 0-2鹿児島、屋良 0-2鹿児島 仲村渠 0-2佐世保、天久 0-2有明
バドミントン(女子)	団体戦	沖縄1-2
	ダブルス	大城・當山 0-2久留米、松元・末次 0-2八代
	シングルス	松元-大分(棄権)、松元 0-2北九州、末次 2-0八代 末次 2-1久留米、末次 0-2有明、大城 0-2八代
サッカー		沖縄高専 0-4 熊本電波高専
卓球(男子)	団体戦	沖縄 0-3有明、沖縄 0-3鹿児島、
	ダブルス	渡嘉敷・中本 0-3佐世保、友寄・新里 0-3有明
	シングルス	中本 0-3北九州、渡嘉敷 0-3八代、友寄 0-3久留米、新里 0-3鹿児島
卓球(女子)	団体戦	沖縄シード 1-2大分
	シングルス	大城 3-0北九州、大城 0-3有明、和田 3-0有明、和田 2-3八代 新川 2-3有明、出水 3-0八代、出水 2-3佐世保
	ダブルス	和田・大城 3-2大分、和田・大城 2-3有明



平成 19 年度県高校総体結果

平成 19 年度沖縄県高校総合体育大会が 6 月 2 日（土）から 5 日間開催され、本校の競技別の結果は以下のとおりでした。

部 活 動 名	成 績	
バスケットボール （男子）	1 回戦勝利（高専 80-78 沖縄尚学）、2 回戦勝利（高専 82-70 北山高校） 3 回戦敗退（高専 54-92 コザ高校）	
バスケットボール （女子）	1 回戦シード、2 回戦敗退（高専 27-80 那覇国際高校）	
弓 道	女子団体戦 60 射中 9 射的中順位 10 位	
ハ ン ド ボ ー ル	1 回戦勝利（高専 34-22 球陽）、2 回戦敗退（高専 14-48 那覇西）	
バレーボール （男子）	1 回戦勝利（高専 2-0 南風原）、2 回戦勝利（高専 2-0 本部高校） 3 回戦敗退（高専 0-2 西原高校）	
テ ニ ス（女 子）	団体戦	2 回戦勝利（高専 2-1 糸満高校）、3 回戦勝利（高専 2-0 浦添商業高校） 4 回戦敗退（高専 0-2 陽明高校）
	個人ダブルス	重・新垣 : 3 回戦敗退、與那覇・宮城 : 2 回戦敗退 仲宗根・前兼久 : 1 回戦敗退
	個人シングルス	重 : 2 回戦敗退、新垣 : 2 回戦敗退
バ ド ミ ン ト ン	男子団体戦	4 回戦敗退（高専 0-3 糸満）
	女子団体戦	1 回戦敗退
	男子ダブルス	1 回戦敗退（金城・仲村渠 - 沖縄水産） 4 回戦敗退（森岡・天久 0-2 沖縄水産）
	男子シングルス	4 回戦敗退（森岡 0-2 沖縄水産）（天久 1-2 コザ）
	女子ダブルス	1 回戦敗退（大城・當山 - 名護）、2 回戦敗退（松元・末次 - 宜野座）
	女子シングルス	1 回戦敗退（松元 - 那覇商業）（末次 - 豊見城南）
サ ッ カ ー	1 回戦勝利（高専 3-1 沖縄水産）、2 回戦敗退（高専 0-5 豊見城南高校）	
テ ニ ス（男 子）	団体戦	3 回戦敗退（高専 0-2 嘉手納高校）
	男子ダブルス	1 回戦敗退（仲村渠・馬場 0-6 糸満高校） 1 回戦敗退（新川・金城 3-6 嘉手納高校） 3 回戦敗退（屋比久・名幸 0- 普天間高校）
卓 球	団体戦男子	1 回戦敗退（高専 1-3 開邦）
	団体戦女子	2 回戦敗退（高専 0-3 普天間）
	個人 シングルス男子	2 回戦敗退（中本達也 - 浦添高校）（新里秀平 - 美里工高校） 3 回戦敗退（宮城亘 - 名護商工高校）（渡嘉敷拓馬 - コザ高校）
	個人 シングルス女子	2 回戦敗退（大城よしほ - 具志川高校） 3 回戦敗退（出水ちあき - コザ高校）（前里咲良 - コザ高校） 4 回戦敗退（新川真以 - コザ高校）
	個人 ダブルス男子	1 回戦敗退（渡嘉敷・中本 - 具志川高校） 2 回戦敗退（宮城・新里 - 宜野湾高校）（當間・友寄 - 北中城高校）
	個人 ダブルス女子	1 回戦敗退（前里・大城 - 前原高校） 2 回戦敗退（新川・出水 - コザ高校）

同好会による活動成績報告

平成19年9月に福島県で開催されたパソコン甲子園の「いちまいの絵CG部門」(応募総数230作品)において、CG同好会2年渡嘉敷 拓馬君が『優秀賞』を受賞しました。また、同部門では2年加賀 航君、2年新里 秀平君が「佳作」に入選しています。一方、「デジタルコンテンツ部門」においては、チームOS0(渡嘉敷 拓馬君と安里高祐君)が作品「コロタのゆめさがし」で『グランプリ』を受賞しました。

高専プログラミングコンテストで『特別賞』受賞



平成19年10月に岡山県で開催された「第18回全国高等専門学校プログラミングコンテスト(プロコン)」の競技部門に、本校学生が「テトラポッターピノコ - お得意様にはお安くします -」で出場し、決勝戦まで進出。見事、特別賞を受賞しました。

高専ロボコン 2007
「沖縄高専Aチーム」
全国大会出場

平成19年10月21日(日)に長崎県で開催の「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2007/九州沖縄地区大会(高専連合会など主催)」において、本校からは、「沖縄高専Aチーム(メーヴェ)」と「沖縄高専Bチーム(ネッスィー)」の2チームが出場し、参加20チームがトーナメント方式で対戦しました。「沖縄高専Aチーム(メーヴェ)」が準優勝の成績を収め、平成19年11月25日(日)に東京両国国技館で開催の全国大会に出場し「特別賞」を受賞しました。本校は開校4年目にして2年連続の全国大会出場という快挙を成し遂げました。



情報処理の国家試験に 30 名が合格

平成 19 年 10 月 21 日に実施された情報処理技術者試験において、本校から初級システムアドミニストレータ試験に 18 名、基本情報技術者試験に 12 名が合格しました。情報処理技術者試験は経済産業省が認定し、毎回全国で 10 万人以上が受験する国家試験です。合格者には資格手当等の報奨金制度を設けられ、採用の際に考慮するなど多くの企業から高い評価を受けている資格試験です。合格率は全国平均で初級システムアドミニストレータ試験は 31.0%、基本情報技術者試験は 23.7%(前回実績)の難関試験ですが、今回の試験で本校では初級システムアドミニストレータ試験で約 4 割、基本情報技術者試験で約 3 割の学生が合格することができました。



写真：情報処理技術者試験合格者

— 学生課窓口のご案内 —

保護者の方へ

学生関係の担当窓口は下記のようにしております。
 用件により、該当する係の電話番号へお問い合わせ下さい。
 受付時間は**平日の 8:30～17:15**となっております。
 なお、12:15～13:00 には充分に対応できない場合がございますのでご了承下さい。



教務係 0980-55-4028

学生係 0980-55-4032

寮務係 0980-55-4039

◆教務係

・授業、定期試験 ・教科書 ・休学、復学、退学、卒業 ・欠席、忌引、公欠、出席停止・保証人住所変更
 ・インターンシップ ・大学への編入学 ・研修旅行 ・学生証 ・在学証明書、成績証明書、卒業見込証明書 等

◆学生係

・各種奨学金 ・授業料、入学料免除 ・学割、通学証明 ・課外活動、各種諸行事
 ・バイク、自動車通学許可 ・就職関係

◆寮務係

・入寮、退寮 ・寮の諸経費 ・寮生の生活 ・在寮証明書 ・外泊の連絡

平成20年度(前期)行事予定表



4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	火	春季休業	1	木		1	火		1	金	
2	水		2	金		2	水	寮祭	2	土	
3	木		3	土	憲法記念日	3	木		3	日	
4	金		4	日	みどりの日	4	金		4	月	
5	土	入学式 入寮式 開寮	5	月	こどもの日	5	土		5	火	
6	日	開寮式(2年以上) 寮対面式	6	火	振替休日	6	日	オープンキャンパス	6	水	予備日(2~5年生)
7	月	新入生オリエンテーション 5・4年生健康診断	7	水	薬物に関する講習会	7	月		7	木	予備日(1~5年生)
8	火	新入生研修 3・2年生 健康診断・歯科検診	8	木	月曜日の授業	8	火		8	金	前期期末試験
9	水	1年生 健康診断・歯科検診	9	金		9	水	九州・沖縄地区高専 体育大会推戴式	9	土	
10	木	開校記念日	10	土		10	木		10	日	
11	金		11	日		11	金		11	月	
12	土		12	月		12	土		12	火	
13	日		13	火		13	日		13	水	
14	月		14	水	学生寮居室点検・清掃 定期学生会議会	14	月		14	木	
15	火		15	木		15	火		15	金	試験返却日 学生寮居室点検・清掃
16	水	学生寮避難訓練	16	金		16	水	学生寮居室点検・清掃	16	土	開寮式
17	木		17	土		17	木		17	日	全国高専体育大会 (26日まで) 開寮
18	金		18	日		18	金	九州・沖縄地区 高専体育大会	18	月	臨時休業
19	土		19	月		19	土		19	火	臨時休業
20	日		20	火		20	日		20	水	臨時休業
21	月		21	水		21	月	海の日	21	木	夏季休業
22	火		22	木		22	火		22	金	
23	水	交通安全講習会 地域ごみ拾い(放課後)	23	金		23	水		23	土	
24	木		24	土	地域ごみ拾い	24	木		24	日	
25	金		25	日		25	金	月曜日の授業	25	月	
26	土		26	月		26	土		26	火	
27	日		27	火		27	日		27	水	
28	月		28	水		28	月		28	木	
29	火	昭和の日 新歓レク	29	木		29	火		29	金	
30	水	火曜日の授業	30	金	高校総体 (総合開会式)	30	水	クラスマッチ	30	土	
			31	土	高校総体 (7日まで)		31	木		31	日
・学生集会 ・JABEE プログラム説明会(4年生) ・インターンシップ企業説明会(4年生)		・辺野古区ハーレー大会		・辺野古区民運動会 ・学生集会		・七夕・学生集会 ・交通事故対処法の講習会 ・保護者懇談会		・校内美化(学期末最終日)		・3年生研修旅行	